

2026年3月9日

「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）ホワイト 500」に9年連続で認定

住友化学は、このたび、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）ホワイト 500」に9年連続で認定されました。

経済産業省が2016年に創設した「健康経営優良法人認定制度」は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰するものです。



住友化学は、経営の重要課題の一つとして従業員の健康増進に注力しています。従業員が心身共に健康な生活を送り、豊かな人生を実現できるよう、さまざまな健康支援施策を推進しています。20年には、住友化学健康保険組合と共働して「すみか健康社員宣言」を表明しました。「健康なくして仕事・生活の充実なし！」というスローガンの下、「食事」「運動」「睡眠」「禁煙」「こころ」の5分野でアクションアイテムを設定し、歩行習慣の定着を目的としたウォーキングイベントの開催や、運動・トレーニング環境の充実を目的とした提携スポーツジムの拡充、禁煙を目指す人へのサポートなどに取り組んでいます。

住友化学は、従業員一人一人が心身の健康に留意し、仕事もプライベートも充実した生活を送ることができるよう、引き続き、各種健康支援施策を実施してまいります。

<ご参考>

住友化学の人材マネジメントの取り組み

https://www.sumitomo-chem.co.jp/sustainability/files/docs/society_HRM.pdf

以上

